

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

●はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



注 意

使用エア一圧：使用時最大 0.7MPa まで
最大容量：350ml

この度は、A/C システム簡易洗浄機をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
このA/C システム簡易洗浄機は、A/C システム、ホース等を簡易的に洗浄する事を目的に開発されたプロフェッショナル用の装置です。
操作や機能を正しくご理解いただくため取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告・注意事項及び取扱方法について十分に理解された上で正しくご使用ください。
これは、身体上に重大な障害を及ぼしたり、火災・爆発などの災害を未然に防止する上でも重要です。また、取扱説明書や装置に貼付してあるラベルに記載されている以外の使用法をされた場合や、必要なメンテナンスを行われなかった場合は、それが原因で故障等を起こしても保証の対象となりませんので十分にご注意ください。この取扱説明書は、必要に応じてすぐに取り出して参照できる場所に大切に保管してください。
ご使用前に製品の破損や欠品がないことを確認してください。
万一、破損や欠品がございましたら、ご面倒でも購入先、あるいは弊社までご連絡くださるようお願いいたします。
労働災害を発生させずに安全な作業をするため、次の注意事項及び取扱方法をよく理解して必ずお守りください。



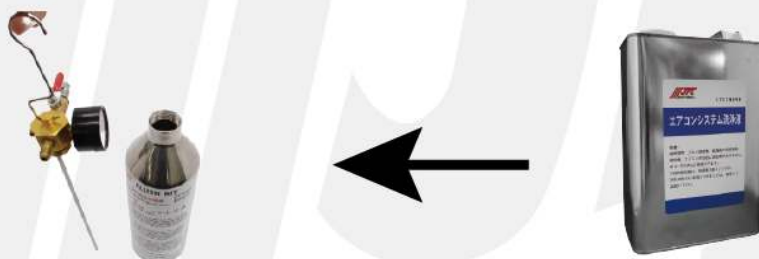
警 告

1. 作業中は、洗浄剤が体に付着したり、洗浄剤を吸い込んだりすることがあります。
常に適切な服装で、防護眼鏡・マスク及び手袋などの保護具を着用し、事故を防止してください。
2. 洗浄液の圧送経路上で液漏れが発生した場合、直ちに、供給空気を遮断し、
作動を止めてください。
3. 換気の不十分な狭い場所での作業は、有機溶剤中毒を起こす可能性がありますので、
必ず換気の良い場所で使用してください。
4. 作業中、身体に異常を感じたら直ちに使用をやめ、医師による診断及び治療を受けてください。

5. 使用エア圧を最大 0.7MPa までとしそれ以上で使用しないでください。
爆発のキケンがあります。供給エア圧に十分注意してください。
火気のある場所、またはスパークが発生する可能性がある場所は、非常に危険ですから近くでは絶対に使用しないでください。
- タバコなどの裸火・ストーブ・ヒーターなどの電化製品
- ドリル・サンダー及びグラインダー等の工具類
6. 換気の不十分な狭い場所での作業は、飛散した溶剤のミストなどに引火する可能性があり、非常に危険ですから、換気の良い場所で使用してください。
7. 作業終了後は、タンク内の洗浄液が全て排出されているのを確認して、清潔に保管するようにしてください。
8. 洗浄液の容器は、専用のフタをして安全な場所に保管してください。

※この商品は簡易洗浄式です。車輛のエアコンシステムの各部品、ホース等の単体洗浄用です。エキスパンションバルブ及びレシバーから取り外して各部品、ホース等取り外しガスの流入方向と同じ方向に洗浄液を噴出します。洗浄液を注入側（低圧側）から噴出し排出側（高圧側）から汚れを排出させます。排出側が閉じている状態や他の部品が接続されていると汚れがつまり、車輛のエアコンシステムと A/C システム簡易洗浄機の破損の原因となります。 ※エキスパンションバルブ及びレシバーには使用できません。

1. 洗浄する車輛の修理書にしたがって洗浄するのエアコンシステムの部品を取り外して洗浄の準備をしてください。
JTC1409B タンクの補給口を開ける前にエアークックを開き圧力が解放されている事を確認してから開けてください。タンクの補給口を開け洗浄液を適切な量を注ぎ入れてください。
(タンク最大容量 350ml それ以上の量は入れないでください) 補給口をしっかりと閉めてください。



2. エアークックを閉じた状態にしてください。エアークンプレッサーからのエアを接続します。
使用エア圧最大 0.7MPa 以内でご使用ください。エア圧が高い場合タンクが爆発する危険があります。
エアークンプレッサーの圧力に注意してご使用ください。



エアークックを開いた状態

エアークックを閉じた状態

作業中は常にエアが供給される状態でご使用ください。

液とエアが一番勢いよく出る角度で作業しますと効率が上がります。

※ガンのエアは完全に止まりません。
使用しない時はエアを外して下さい。

3. 車輛の洗浄したいエアコンシステムのガスの流入方向と同じ方向に洗浄液を噴出します。入り口にエアークックを押し当てます。洗浄液を注入側（低圧側）から噴出し排出側（高圧側）から汚れを排出させます。隙間があると、そこから洗浄液が漏れ出しますのでしっかりと押し当ててください。エアークックをゆっくりと開いて漏れが無いか注意しながら洗浄液を噴出します。A/C システム簡易洗浄機の接続部分等から漏れがあったり異常がある場合は直ちに、供給エアを遮断し、作動を止めてください。
問題ない場合は洗浄液を噴出して洗浄してください。

※使用しない時はエアを外してタンクの圧を抜いた状態にして
洗浄液を抜いて下さい。

輸入発売元
JTC Auto Tools 株式会社
E" M : info@jtcautotools.co.jp
FAX : 0834-36-0010